



令和元年度 事業報告書

90749

特定非営利活動法人believe

1 事業の成果

児童福祉法に基づくしょうがい児通所支援事業 (believe)

・児童発達支援事業

個別支援計画書に基づき、ADL自立に向けてスモールステップで取り組みました。食器操作性の向上、トイレトレーニング、着脱等、ひとりひとりがスキルアップできました。集団療育としては、日々のやりとりの中でコミュニケーションやルールの有る遊びの展開等集団活動参加に必要なソーシャルスキルの向上に取り組みました。音楽教室、リトミックの活動を通じては、模倣、合わせる力、聴知覚と運動の協応、身体のコントロール等の上達が見られました。公認心理師による認知・対応の力を育むサーキットゲームも取り組み始めました。

運動面では、週一回の作業療法士プログラムの他、様々な公園での遊具、夏のプール遊びを通じて、各々ボディイメージと身体の使い方の上達や自信を見せてくれました。

行事としては、春秋の遠足、運動会、クリスマス会等実施しました。じゃがいも等、畑での収穫も体験し、自然との触れ合い、食育の良い機会となりました。様々な製作活動にも取り組みました。

家庭支援としては、年二回の面談の他、保護者勉強会を実施でき、相談や交流の機会を作ることができました。新入園児の保護者には、日々の連絡帳に加え、小ノートをやり取りして、わが子のしょうがい受容、前向きな理解と対応を丁寧な導くようにしました。LINE相談を取り入れ、子どもの発達を多角的に捉えて支援できるよう拡充しました。

・放課後等デイサービス事業

少人数での音楽教室で、音楽の楽しさを味わい、おやつ作りの活動では各々の役割発揮、共同活動の楽しさを味わいました。体が大きくなって、エネルギッシュな年代なので、戸外活動を充実させて、爽快感を味わえるようにしました。ひとりひとりの意思表示や好奇心を細やかにくみ取り、達成感と承認の機会を尊重するようにしました。

お友達の誕生日には、おやつを作ってお祝いする等仲間意識を育てていきました。

科学館等へのお出掛けやおやつ買いでは、地域交流の良い機会となりました。

家庭支援としては、年二回の面談の他クリスマス会での家族交流、学校等連携訪問、保護者向け勉強会を実施しました。他事業所との支援者会議も開き、連絡帳の他にLINE相談等を取り入れる等子どもの発達を多角的に捉えて支援できるよう拡充しました。

相談支援事業 (Kanon)

・しょうがい児相談支援事業および特定相談支援事業

地域で広く、切れ目なく、連携して支援が行われるよう、しょうがい児支援利用計画やサービス等利用計画策定後の担当者会議やモニタリング等にも力を注ぎました。1件1件丁寧に相談を行い、公的サービスに結びついていなかったご家庭の支援も行うことが出来ました。地域における法人としての信頼と役割を、より確固たるものにすることが出来ま

した。自立支援協議会への参加や、しょうがい児福祉計画の策定にも関わり、相談支援事業所として、地域での役割を果たすことができています。相談支援事業の重要性も認知され、草加市子育て支援課からは補助金対象事業に認定されました。

しょうがい者総合支援法に基づくしょうがい福祉サービス事業 (cafe&farm Lento)

・生活介護事業及び就労継続支援B型事業

年間利用者は生活介護5名、就労継続支援B型14名の合計19名となりました。職人（利用者）がひとりひとり輝き、意欲的に生活及び仕事できるように環境を整え、活動に取り組んできました。就労継続支援B型では、カフェでの接客販売・ランチでの調理配達・内職での受注作業等、様々なお仕事を用意することにより、ひとりひとりの特性や強みに合わせることができました。お店を構え配達を行うことにより、地域の方々との交流や広がりを実感することができました。平均で月額13149円を工賃として支払うことができました。生活介護事業では、ポスティングや畑作業、内職作業のお仕事を用意して、体を動かす活動をメインに日中活動の充実を図りました。平均で3000円程度の工賃の支払いをすることができました。

・しょうがい児（者）生活サポート事業 (aria)

緊急時の受け入れや、保護者のレスパイトケア、余暇支援を行いました。利用頻度は多くないものの、それぞれのご家庭の状況に合わせた1対1の支援を提供できました。

2 事業の実施に関する事項（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)	
児童福祉法に基づくしょうがい児通所支援事業	児童発達支援	月～金 9:30～ 13:30	事業所	6人	草加市と 近隣地域の 児童	10人	20,744
	放課後等デイサービス	月～金 15:00～ 17:00 (月～金 13:30～ 17:00 学校休業日)				24人	
児童福祉法に基づくしょうがい児相談支援事業	しょうがい児相談支援	月～金 9:30～ 17:30	事業所	2人	草加市と 近隣地域の 児童	120人	2,340

しょうがい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく特定相談支援事業	特定相談支援	月～金 9:30～ 17:30	事業所	2人	草加市と近隣地域の成人	16人	2,340
しょうがい福祉サービス事業	就労継続支援B型	月～金 9:00～ 16:00	事業所	7人	草加市と近隣地域の成人	14人	38,437
	生活介護					5人	
しょうがい福祉サービス事業	しょうがい児(者)生活サポート事業	通期	事業所	6人	草加市と近隣地域の成人	10人	200

令和元年度活動計算書
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

特定非営利活動法人believe
代表理事 近藤啓之

(単位:円)

障害児(者)通所施設事業			
1 自立支援給付費等収入			
訓練等給付費収入	30,240,430		
サービス利用計画作成費収入	2,183,182		
		32,423,612	
2 障害児施設給付費等収入			
障害児施設給付費収入	23,745,463		
		23,745,463	
3 生活サポート補助金収入	1,385,740		
		1,385,740	
4 草加市相談支援事業補助金	2,400,000		
		2,400,000	
5 利用料収入	2,510,817		
		2,510,817	
6 寄付金収入			
正会員受取会費	33,000		
		33,000	
受取寄付金			
			62,498,632
就労支援事業			
7 就労継続支援B型収入	7,196,705		
8 生活介護収入	180,165		
収入計		7,376,870	
9 材料費			
期首棚卸額			
当期材料仕入額	4,987,513		
期末棚卸額			
材料費計		4,987,513	
10 支払工賃			
就労継続支援B型	2,209,192		
生活介護	180,165		
支払工賃計		2,389,357	
就労継続支援事業収支計			0
収支合計額			62,498,632
事業支出			
人件費	36,188,850		
厚生保険	11,645,924		
労災・労働保険	379,965		
交通費	231,040		
給食費	676,720		
燃料費	1,352,161		
光熱費	831,838		
通信費	399,692		
備品	4,799		
駐車料	918,950		
支払家賃	1,594,276		
手数料	54,885		
公租公課	1,437,758		
車両費	965,406		
支払保険料	837,888		
その他の経費	4,574,842		
減価償却費	1,966,686		
事業支出計		64,061,680	
事業収支			-1,563,048
経常収支			
受取利息	42		
支払利息	248,439		
経常損失			-248,397
当期事業損失			
前期正味財産額		3,887,214	
当期事業損失額		-1,811,445	
次期繰越正味財産額			2,075,769

令和元年度貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

特定非営利活動法人believe
代表理事 近藤啓之

(単位:円)

科目	金額		
I 流動資産			
現金・預金	3,787,145		
流動資産合計		3,787,145	
2 固定資産			
運搬車両	1,145,532		
建物	33,068,369		
造作・設備	8,660,087		
什器・備品	1,902,519		
敷金	180,000		
固定資産合計		44,956,507	
資産合計			48,743,652
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	34,792,000		
代表者	5,875,883		
代表者母	6,000,000		
固定負債合計		46,667,883	
負債合計			46,667,883
III 正味財産額の部			
前期繰越正味財産	3,887,214		
当期正味財産減少額	-1,811,445		
正味財産合計		2,075,769	
負債及び正味財産合計			48,743,652

令和元年度財産目録
(令和2年3月31日現在)

特定非営利活動法人believe
代表理事 近藤啓之

(単位:円)

科目		金額		
I 流動資産				
現金	手持現金	87,384		
			87,384	
預金	ゆうちょ銀行	1,838,255		
	巢鴨信用金庫	1,861,506		
			3,699,761	
流動資産合計				3,787,145
II 固定資産				
運搬車両	日産セレナ	415,236		
	トヨタノア	317,520		
	スズキラパン	412,776		
			1,145,532	
建物		33,068,369		
			33,068,369	
造作・設備		8,660,087		
			8,660,087	
III 什器・備品				
冷凍庫		171,931		
炊飯器		155,931		
マルチクッカー		461,815		
食器洗浄機		339,131		
次亜水生成装置		321,871		
殺菌庫		106,240		
食器消毒保管庫		137,600		
キャビネットテーブル		80,000		
パイプ棚		128,000		
			1,902,519	
敷金		180,000		
			180,000	
固定資産合計				44,956,507
資産合計				48,743,652
IV 負債の部				
1 流動負債				
短期借入金			0	
流動負債合計			0	0
2 固定負債				
	長期借入金	34,792,000		
	代表者	5,875,883		
	代表者母	6,000,000		
固定負債合計			46,667,883	
負債合計				46,667,883
V 正味財産額の部				
前期繰越正味財産		3,887,214		
当期正味財産減少額		-1,811,445		
次期繰越正味財産額		2,075,769		
正味財産合計			2,075,769	
負債及び正味財産合計				48,743,652